



# HOKKAIDO UNIVERSITY

|                  |                                                                                   |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| Title            | 豪州におけるナースプラクティショナーが経営する大学内クリニックの視察報告                                              |
| Author(s)        | コリー, 紀代; 中村, 美鈴; キャシン, アンドリュー                                                     |
| Citation         | 北海道小児保健研究会会誌, 2019, 25-28                                                         |
| Issue Date       | 2019                                                                              |
| Doc URL          | <a href="https://hdl.handle.net/2115/77392">https://hdl.handle.net/2115/77392</a> |
| Type             | journal article                                                                   |
| File Information | Colley2019.pdf                                                                    |



## 豪州におけるナースプラクティショナーが経営する大学内クリニックの視察報告

A report of a Nurse Practitioner run University Clinic in Australia.

北海道大学大学院保健科学研究院 コリー紀代

Hokkaido University, Noriyo Colley

東京慈恵医科大学大学院看護学専攻 中村美鈴

Jikei University, Misuzu Nakamura

豪サザンクロス大学 キャシン アンドリュウ

Southern Cross University, Andrew Cashin

### 【渡航目的】

オーストラリア ニューサウスウェールズ州(以下 NSW 州)にあるサザンクロス大学(SCU)でナースプラクティショナー(NP)として大学内クリニックを経営する教授の研究室を訪問し、臨床と教育双方における働き方の視察を目的とした。



### 【視察地】

オーストラリアは南半球に位置し、英語を主要言語とする。人口は約 2,460 万人で日本の約 6 分の 1、面積は約 769 万平方キロメートルと日本の約 20 倍である。そのため、遠隔医療先進国とも言われる(亀井, 2015)。SCU(上写真)には看護学以外にも理学療法学、言語聴覚学などの医療系学部があり、その他、観光学、法学、自然療法学等、幅広い分野の教育を提供する公立大学である。学士課程から博士課程までの各コースがあり、学生数 12,000 人を擁する。30 か国以上の留学生在が国内プログラム、海外プログラムで学ぶ。

### 【視察場所】

SCU にはキャンパスが3つあり、リズモアキャンパス(右写真)とゴールドコーストキャンパスの2か所に大学内クリニックがある。それらのクリニックで提供されるサービスには、一般内科医(GPs、リズモアキャンパスのみ)、メンタルヘルス NP(Mental Health NPs)、運動理学療法(Sports Physiotherapy)、理学療法(Physiotherapy)、マッサージ、整骨療法、足病学(Podiatry)、心理士(Psychology)、言語聴覚士(Speech Therapy)がある。大学に通学する学生のみならず、大学周囲の地域住民に対してもサービス提供を行う。



### 【オーストラリアの NP の定義】

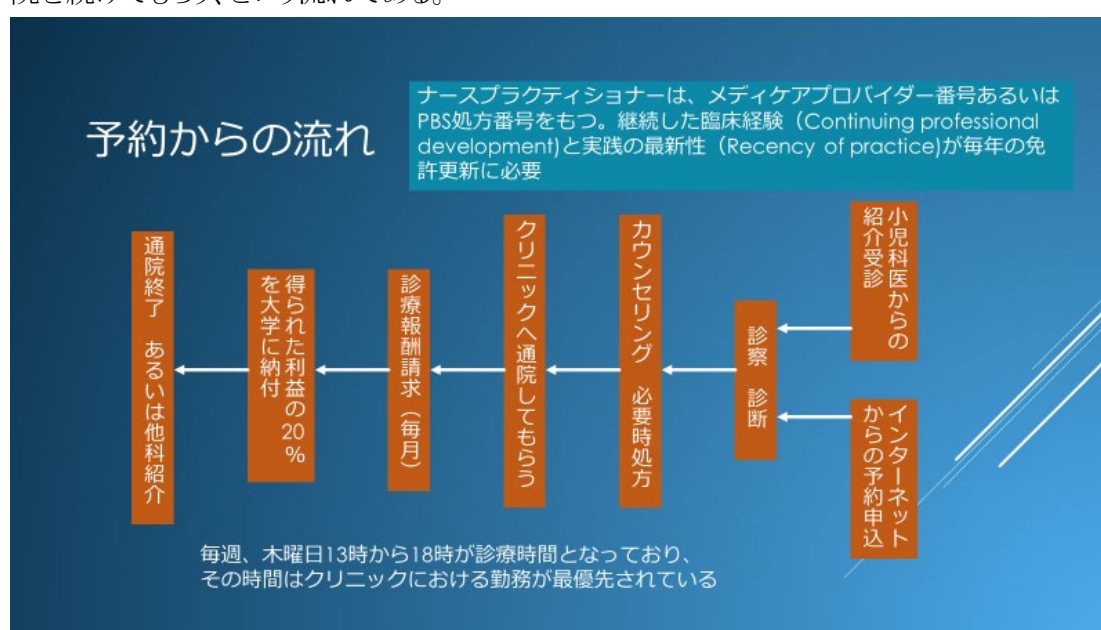
オーストラリアの NP の定義は、A Nurse Practitioner is an advanced practice nurse endorsed by

the Nursing and Midwifery Board of Australia (NMBA) to practice within their scope under the legislatively protected title ‘Nurse Practitioner’. 訳: “ナースプラクティショナー”として法的に名称独占し、オーストラリア看護師助産師協会 (NMBA) によってナースプラクティショナーの実践範囲を支持される高度実践看護師、とされる (NMBA, 2014)。NP の実践範囲 (Scope of Practice) は①Initiate diagnostic investigations (問診、採血、X 線画像等により、初期診断を行う)、②Prescribe medications 医薬品を処方する、③Make limited referrals 限定された他科紹介を行うこととされている (Australian Nursing & Midwifery Council, 2006)。

### 【オーストラリアの NP 資格創設の歴史】

1998 年に豪州初の NP 課程が創設 (NSW 州) され、2001 年オーストラリア初の NP が誕生 (NSW 州) した。12 年後の 2010 年には、PBS 処方番号が各 NP に振り分けられ、Pharmaceutical Benefits Scheme へアクセスできるようになった (sections 5 - 7 of the Australian Government National Health (Collaborative arrangements for nurse practitioners) Determination, 2010) (Currie, J., Chiarella, M., & Buckelew, T., 2015)。2019 年までに約 1,400 名の NP が活躍しており、Buckley ら (2013) の報告によると、NP によって処方された薬剤で最も多かったのは抗生剤であり、続いて鎮痛剤であった (Buckley, et al., 2013)。アメリカでは州ごとに処方権の有無が異なるが、豪州で NP は全ての州において処方権を有し名称独占されていた。

予約から診療に至るまでの流れを以下の図に占めす。患者は小児科医からの紹介で受診するか、大学ホームページにクリニックの予約ページから予約をして NP の診察を受ける。NP はカウンセリングあるいは処方を行い、月 1 回診療報酬を請求する。NP は得られた利益の 2 割を大学に施設利用料として納付する。患者の通院の必要性がなくなるか、他科紹介まで通院を続けてもらう、という流れである。



### 【NP が使用する診察室】

以下のような大学内クリニックの診察室で NP による診療が行われていた。



### 【教育活動】

講義は、ほぼインターネットによる遠隔教育で、技術練習の必要な演習科目のみ通学が必要であった。学生も教員も通学、通勤時間を節約できるという説明があった。修士、博士課程の院生への指導も、講義のみならずインターネットを活用した指導もあるため、学生自身が主体的に学習を進めなければ、卒業・修了できないということだった。カリキュラム開発など3つのキャンパスに共通する議題がある場合には、遠隔会議システムを用いた会議が行われていた。会議の参加者は計 40～50 名程度であった。議題として挙げられていた内容は、NP 導入当初は、何を専門職であるかが利用者にわかりづらかったが、知名度が高まり地域住民に広く浸透してきたということ、現在は研究能力重視の博士課程はあるが、実践能力を重視した専門職博士課程の開設を目指しており、新人 NP が経験のある NP になるためのインフラ整備の必要性について検討されていた。

大学内の学生への教育活動は勿論のこと、アジア圏の大学で NP の教育プログラム(英語)を提供する計画を立案しているという説明があった。こちらもインターネットを用いた遠隔授業のほか、教員の交換留学の機会とすることが目的とされていた。大学における教育の将来像について、真剣な議論が繰り広げられていた。

### 【まとめ】

今回、大学内クリニックを経営し、且つ看護学教授である小児自閉症を専門とする NP の働き方を視察し、以下の知見を得た。

- 1) NP の実践として、大学内の学生のみならず地域住民へもサービス提供がなされていた。
- 2) 遠隔会議や在宅勤務など、大学教員としての働き方はフレキシブルであり、実践の時間も確保されていた。
- 3) 新人 NP の卒後教育に関するインフラ整備が課題とされていた。
- 4) 大学は単なる教育施設ではなく、将来における大学の役割拡大、海外との共同教育など経営面も含めた活動が展開されていた。

#### 【謝辞】

本研究は、平成 30 年度北海道大学総長奨励若手研究者海外派遣支援事業の助成を受けて行ったものです。

長期派遣に際し、ご理解とご協力をいただきました北海道大学保健科学研究院の皆様に心よりお礼申し上げます。また、視察を快くご了承いただき、温かく迎えていただいたサザンクロス大学の皆様に深くお礼申し上げます。

#### 【引用文献】

亀井智子(2015)オーストラリア連邦クイーンズランド州のテレナーシング実践 (特集 海外難病情報),難病と在宅ケア, 20(10), 12-16.

NMBA (2014) Nurse Practitioner Standards of Practice,

<https://www.nursingmidwiferyboard.gov.au/Codes-Guidelines-Statements/Professional-standards/nurse-practitioner-standards-of-practice.aspx>

Australian Nursing & Midwifery Council (2006) National Competency Standards for the Nurse Practitioner. Canberra: Australian Nursing and Midwifery Council.

Currie, J., Chiarella, M., & Buckley, T. (2015) Preparing a Realist Evaluation to Investigate the Impact of Privately Practicing Nurse Practitioners on Patient Access to Care in Australia, International Journal of Nursing, 2(2), 1-10.

Buckley, T., Cashin, A., Stuart, M., Browne, G., and Dunn, S.V. (2013) Nurse practitioner prescribing practices: the most frequently prescribed medications, Journal of Clinical Nursing, 22, 2053-2063. <https://onlinelibrary.wiley.com/doi/pdf/10.1111/jocn.12086>